

# 第2次磐田市学校教育情報化推進計画(R5~R7)

## 本市の教育をめぐる現状・課題・展開

【国】 学習指導要領(H29.3)、第3期教育振興基本計画、GIGAスクール構想、令和の日本型学校教育(個別最適な学びと協働的な学び)

## 【社会現状や変化】

【市】 わかる・楽しい授業の創造、GIGA端末等のICT環境整備、児童生徒の情報活用能力の育成、教員のICT活用指導力向上

VUCA時代、DXの進展、AI・ロボット、探究

➢ 学校教育推進計画はコンピュータや情報通信ネットワーク等のICT環境を整備し、これらを適切に活用した学習の推進を図る行動計画

## 第1次計画期間・GIGAスクール整備計画期間(H28~R4)の成果

(児童生徒) 基本的な操作技能の定着、検索・情報収集力の向上、情報モラルの育成  
 (教職員) 端末、大型モニタ、書画カメラを組み合わせた授業の定着、協働的な研修機会  
 (ICT環境整備) LTE回線のGIGA端末の強み、校務系支援システム導入による効率化 等

## 第1次計画期間・GIGAスクール整備計画期間(H28~R4)の課題

・問題解決に必要な情報を捉える力の低さ ・コロナ禍による交流や体験活動の停滞  
 ・GIGA端末導入による教員のICT活用指導力の向上 ・効果的な端末活用の事例の少なさ  
 ・教育DXを視点にしたICT環境整備 ・多様化する情報ツール ・教職員の多忙化 等

## 第2次計画のコンセプト

### 基本理念

将来の予測が難しい社会において、情報を主体的に捉え、何が重要かを考え、見いだした情報を活用しながら、他者と協働し、新たな価値の創造に挑む人材の育成

### 基本計画

基本目標	項目	主な取組
1 ICTを活用した児童生徒の資質・能力の育成	(1) 情報活用能力の育成	・磐田市版情報活用能力カリキュラムに基づいた実践
	(2) 探究的な学びの推進	・産官学連携プロジェクト研究 ・探究素材の開発
	(3) 特別な支援や配慮を要する児童生徒の学びへのICT活用	・オンライン機器の活用研究 ・ハイブリット学習の研究 ・学習支援アプリ、生活アプリの検討、試験導入
	(4) ICTを活用した家庭学習の充実	・家庭学習の課題提示の工夫 ・ドリルアプリの検討
	(5) プログラミング教育の推進	・小中学校へのプログラミング教材の導入、活用研究
	(6) 情報モラルや情報セキュリティ意識の向上	・情報モラル向上への情報提供、自発的な利用ルール
2 教員のICT活用指導力の向上	(1) 遠隔授業・オンライン授業における学びの充実	・協力企業、団体等との連携 ・オンライン取組事例
	(2) コンピュータ教育研究委員の育成	・テーマ別研究 ・校内ICT活用研修リーダー、推進
	(3) ICT支援員の効果的な活用	・支援内容の見える化 ・要望に応じた支援
3 ICTを活用するための環境整備	(1) 端末環境や安定した通信環境等の確保	・オンライン機器 ・令和8年度GIGA端末更新調査研究
	(2) 情報セキュリティ対策の徹底	・学校情報セキュリティ更新 ・情報漏洩等対策研修
4 ICT推進体制の整備と校務改善	(1) 校務効率化の推進	・ペーパーレス化 ・業務の電子化 ・アプリの連動化
	(2) 学習データの活用の検討	・デジタルで現状把握 ・ダッシュボード機能の研究

### 主な成果指標

・授業内容がよく分かる児童生徒の割合  
 ➢R4 小94% 中86%→R7 小95% 中88%

・端末等を使って、自分の考えをまとめたり、わかりやすく相手に伝えたりすることができる児童生徒の割合  
 ➢R4 小87% 中84%→R7 小90% 中90%

・授業中にICTを活用して習熟度別学習や協働学習など専門的な指導ができる教員の割合  
 ➢R4 81% →R7 85%

・情報活用の基盤となる知識や態度について指導できる教員の割合  
 ➢R4 86% →R7 90%

・校務の分類・整理及び見直しにおいて、ICTを活用した校務の効率化に取り組んだ学校の割合  
 ➢新規項目 等